

「いつも読んでいただき、ありがとうございます。」

【住宅・店舗の設計・施工・監理】株式会社 ミズノ 空間設計 ミズノ ～1950年4月1日創業。創業75年目です。～

【会社創業より 27609日(11月1日付)】

2025年11月1日(土曜日) 発行/発信231号



～建築は、建てることより育てること～

vol.225

MIZUNO "旬感"だより

令和7年11月号

あきうらら・しゅうれい

秋麗

秋の晴れやかで
心地よい日

今月の言葉

『スタジオンの法則

— あらゆるものの九割はゴミ —』

清水克彦著 “知って得する、すごい法則77”より

「行きたくない飲み会の割合は九割」

「実りのない会議の割合も九割」

「目にするネット記事やSNSで溢れる情報も九割はゴミ」

こんなふうを感じることはありませんか？

筆者などは、ホルダーに溜まった名刺の数々を見て、「二度会うことがない人が九割なんだよな」、外部からもたらされる膨大な情報についても、「使えるのは一割程度、九割がガセ(フェイク情報や未確認情報)」など感じてきたものです。

これを「スタジオンの法則」と言います。

二十世紀のアメリカのSF作家、シオドア・スタジオンの言葉からついた法則で、

「この世に生み出されたあらゆるものの九割がゴミ(ガラクタ)」というものです。

ところが、実際は、行きたくない宴席に顔を出し、まとまらない会議にも出席し、そして、ネット検索で身にならない情報を見ることに時間を浪費したり、と無駄なことに労力を割いています。

かつて、「断捨離」という言葉が叫ばれ、不要な物を断ち切り、物への執着心をなくすことで、身軽で快適な生活や人生を手に入れようとする考え方が広まったことがあります。

それは今も同じで、無駄な付き合い、余計な出費、意味のない情報、役に立たない人脈などを捨てなければ、どんどん自分の時間やお金が失われていきます。

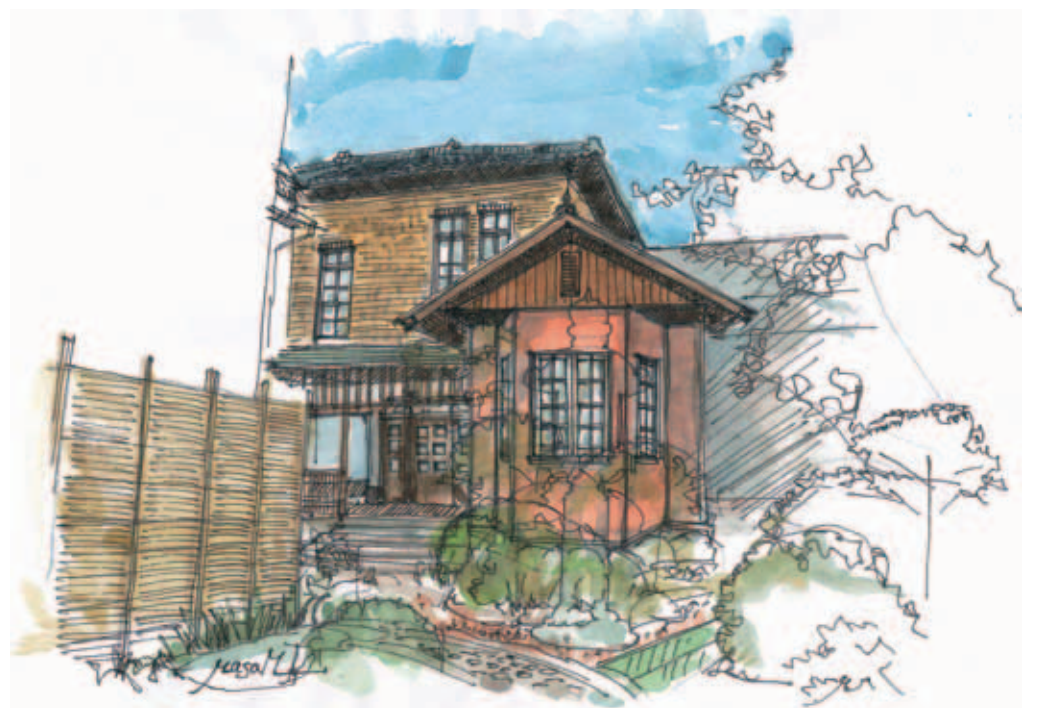
竹を割ったようにスパッとはいかないこともありますが、「自分のビジネスや私生活に必要なと感じるものは捨てる」「自分のビジネスや私生活に本当に必要だと思うものだけ残す」

これくらい徹底したほうが、自分を高めるための時間とコストに余裕が生まれるように感じます。

水野博旨



空間設計 ミズノ vol.102 のデザイン記録



東区主税町に佇む旧春田鉄次郎邸。1924年(大正13年)に陶磁器貿易商・春田鉄次郎氏の邸宅として建築家・武田五一氏により設計された和洋折衷の建築です。洋館と奥にある和館で構成されており、玄関からの動線に巧みな構成美が見られます。洋館部分にはアール・ヌーヴォーの装飾が残り、和館には当時の家具や家電が展示されています。細部に施主の美意識や国際的な感覚が息づき、近代建築の転換期を物語る邸宅です。

スケッチ・文：水野真宏

10/4～11/30



今年も水野がご案内します！

名古屋陶磁器会館～建物解説～

11月30日(日)10時～11時

定員 20名(先着順)

名古屋近代建築の名作を建築士の視点でご案内いたします。ご興味ある方、ご参加ください。

【予約は11/11～、WEBサイトにて。】

県内の普段入ることのできない建物が特別に公開されます。詳細・見学予約のお申込みはWEBサイトでご確認ください。



国立代代木競技場

中銀カプセルタワー

景が大きく関与しています。材料の安さ、工期の短さ、戦争からの影響がブルータリズムを形作っていたのです。当時の日本では庁舎や学校など、様々な建物がこの様式で建てられました。また、中銀カプセルタワー(一九七二年竣工・二〇二二年解体)や国立代代木競技場(一九六四年竣工)など有名な建築物もありました。近年、このブルータリズムが再注目されており、今年初めには映画が公開されました(裏面に紹介)。

伝統再築士による 古民家&日本建築講座

伝統再築士とは…次世代に引き継ぎたい文化的価値の高い木造物を残すための専門家

ブルータリズム建築は一九五〇年代末～七〇年代にかけて多く見られた建築様式です。brut(ブルータル)という単語は、「冷酷な」「野蛮な」という意味で、その言葉の意味と荒々しい外見からネガティブな印象を受けるため、自身の作品をブルータリズムといわれるのを好まない建築家も多かったようです。しかし、装飾が少なく素材を生かした潔さや、幾何学的で直線が際立った力強さが魅力ともいわれました。そんな賛否を分けるブルータリズムは、第二次世界大戦後の社会的な背景が大きく関係しています。材料の安さ、工期の短さ、戦争からの影響がブルータリズムを形作っていたのです。当時の日本では庁舎や学校など、様々な建物がこの様式で建てられました。また、中銀カプセルタワー(一九七二年竣工・二〇二二年解体)や国立代代木競技場(一九六四年竣工)など有名な建築物もありました。近年、このブルータリズムが再注目されており、今年初めには映画が公開されました(裏面に紹介)。



「建築様式『ブルータリズム』とは」

この旬感だよりは
ホームページでも
ご覧いただけます。

株式会社 ミズノ ホームページ→

www.mizuno1950.co.jp



空間設計 ミズノ ホームページ→

www.mizuno-architects.com



— ご相談やお問い合わせはこちらへ —

さわやかなすまいに

☎ 0120-387-312 ✉ mizuno@mizuno1950.co.jp



— 建築は、建てることより育てること —

一級建築士事務所

株式会社 ミズノ 空間設計 ミズノ

マンハチ・カフェ

はちまん正人&はちまん正紀

親子で奏でる ドラマティックコンサート

11月29日(土)

開場 18:00 (受付開始)
開演 18:30

※途中休憩あり。20:15頃終了予定です。

◇会場：株式会社ミズノ1階ヴィレボヌール
(地下鉄 東海通駅 1番出口より徒歩3分)

◇参加費：2000円(中学生以下無料)

毎回、演奏が始まった瞬間から会場を魅了する
ドラマティックピアニスト はちまんさん。出演
3回目の今回は親子共演でドラマティックな音
を聴かせてくれます。この機会をお見逃しなく！



【はちまん正人】

1963年 名古屋市に生まれ、5歳よりピアノを始める。名古屋市立菊里高校卒・愛知県立芸術大学器楽科中退・生花小原流家元教授免状保持

1989年 世界デザイン博にコンピューターミュージックで出演。これをきっかけにプロ活動を開始。ソロピアノを中心に、能笛・芝居・現代舞踊・尺八・打楽器等の異ジャンル奏者との共演で独自の即興ピアノスタイルを確立。作曲家・編曲家としてのキャリアも積み重ね数々の作品を生み出している。ソウルシンガー 上田正樹、華道家 假屋崎省吾等と共演し活動の幅を広げている。

ジャンルを問わないスタンダード曲を、即興演奏表現を念頭に、テクニカルで情緒的、且つ自由な表現はドラマティックピアニストとして唯一無二の存在を作り上げる。

▼お問合せ・お申込みはこちらの電話
FAX・メールへご連絡下さい。

TEL:052-652-6886

FAX:052-661-0653

Mail:mizuno@mizuno1950.co.jp ↑



ふりがな		
お名前	ご連絡先 TEL () -	
ご住所	〒 -	
参加人数	名 (お名前) ・ ・ ・	

ミズノメセナ103のご案内

参加のお申込みは
こちらへ！

有形文化財の空間で学ぶメセナ。

最終回

めざせ！小説家！直木賞・芥川賞！

大人の作文教室

11/12(水) 13:00～15:00頃

●随時参加可能 ●要申込み

- 【場 所】名古屋陶磁器会館
1階 103号室
- 【持ち物】ノート、筆記用具
- 【受講料】1000円 / 1回(呈茶付き)
- 【講 師】ワインセミナー講師でも
お馴染み、『ワインの謎
解き』著者 安間宏見氏

※お車で越しの際は近隣コインパーキング
をご利用ください。公共交通機関でお越し
の方には詳細の地図を送付いたします。



見習い建築士の BOOKS & CINEMAS

■ブルータリスト／監督：ブラディ・コーベット



この映画は、第二次世界大戦下のホロコーストから生き延びた、才能にあふれるハンガリー系ユダヤ人建築家ラースロー・トートの戦後の半生を描く作品です。戦争による精神への影響、貧困の格差、移民への風当たりの強さなど第二次世界大戦後のリアルな生活が見えます。

タイトル『ブルータリスト』は、第二次世界大戦後の1950年代から世界中で流行した建築様式“ブルータリズム”からきています。打放しコンクリートやガラス等の素材をそのまま使う、粗野な印象の建物様式(表面の「古民家&日本建築講座」でも解説しています)で、装飾をせず何も包み隠すことなく表現されたブルータリズムと共に、家族との関係や移民としての苦悩など複雑な問題が入り組んだストーリーとなっています。

ラースローは作中で、このブルータリズムを連想させる建築を設計します。ブルータリズムがなぜ賛否が分かれるのか、戦後なぜこのような建築様式が生まれたのかが見えてきます。また、彼の建築家としての意志を貫き通す姿がカッコよく、リフォームした書斎の空間がとても魅力的で美しかったです。

第79回ミズノメセナイイベント報告

会場いっぱい華やかな作品が並び、賑やかな3日間でした。出展の作家さん、ご来場の皆さん、ありがとうございました。



住宅・店舗の設計・施工・監理

株式会社 ミズノ

〒455-0001
名古屋市港区七番町5丁目3番地
Tel: 052-652-6886
Fax: 052-661-0653
Web: www.mizuno1950.co.jp
Mail: mizuno@mizuno1950.co.jp

☎ 0120-387-312



・駐車場は社屋南側と郵便局側にございます。
・市営地下鉄 名港線 東海通駅 (1番出口より徒歩3分)

一級建築士事務所

空間設計 ミズノ

〒461-0025
名古屋市東区徳川一丁目10番3号
名古屋陶磁器会館 1階103号室
2階204号室
Tel: 052-982-8316
Fax: 052-982-8357

住宅設計・デザインリフォーム・商店設計
コンバージョン(用途変更) など



【最寄りの駅】市営地下鉄 桜通線 高岳駅・車道駅(徒歩20分)
【最寄りのバス停】市バス 赤塚白壁バス停(徒歩5分)